

高齢者等 福祉サービスの あれこれ

外出支援サービス事業

申し込み・問い合わせ
長寿福祉課 ☎552-5346

一般公共交通機関の利用が困難な高齢者を対象に、福祉車両により自宅から医療機関などまでの送迎を行います。

対象 ①市内に住所がある65歳以上の方で、日常生活において常時車いすを利用し、車の乗り降りに介助が必要な方 ②その他市長が必要と認める方

利用回数 ○市内 1月当たり原則8回/片道以内
○市外 1月当たり 4回/片道以内(特に必要と認める場合)

<運行日・運行時間>平日(月～金) 9:00～16:30
<連休日>土・日曜日、国民の祝日および年末年始(12月29日～1月3日)

利用者負担 ○市内 片道 500円/回
○市外 片道 1,000円/回(市内に診療科目がない医療機関のみ)

その他 減免措置や詳しい内容についてはお問い合わせください

～189(いちはやく)ちいさな命に 待たなし～ 11月は「児童虐待防止推進月間」です

児童相談所への虐待相談件数は年々増え続けており、保護者や同居人による子どもへの虐待が深刻な問題となっています。

子どもを大切に育てていても、さまざまな問題で不安やストレスを抱えているところに「子どもが言うことをきかない」といったことが重なれば、どんな保護者でも虐待に至る可能性があります。子どもの心身の安全を守るために、早い段階で虐待に気づき、対応・支援につなげることが大切です。

保護者が安心して子育てができるよう、地域の中でさりげない声かけや手助けをお願いします。そして、「ちょっと変だな」と気付いたら…虐待かなと思ったら…子育てで悩んだら… そのままにせず、ぜひご相談ください。

児童相談所全国共通ダイヤル ☎189
川西子ども家庭センター丹波分室 ☎0795-73-3866
児童虐待防止24時間ホットライン(川西子ども家庭センター内) ☎072-759-7799
市役所社会福祉課 ☎552-7101
※連絡した方のプライバシーは守られます。

和食を知ろう つくろう 伝えよう～料理の基本は、だしから～ 男性の料理教室(今田いずみ会)

とき 12月8日(日) 10:00～14:00

ところ 今田まちづくりセンター

内容 食育講話、調理実習

対象 市内在住の20歳以上の男性

定員 15人

参加費 700円

申込期限 11月20日(水)

申し込み・問い合わせ 健康課 ☎594-1117



11月の健康カレンダー

休日診療・休日調剤が可能な薬局 問い合わせ 丹波篠山市休日診療所 ☎552-8910 丹波篠山市医師会 ☎552-8225

とき	休日診療			休日当番薬局		
	担当医師	受付時間	ところ	担当薬局	所在地	電話番号
3日(日)	杉本健郎医師	【午前】 10:00～12:00 【午後】 13:00～16:30	丹波篠山市 休日診療所 (丹波篠山市民 センター内)	アルカ篠山薬局	黒岡	554-3630
4日(月)	今田診療所医師			祥漢堂薬局しのめ店	黒岡	554-1340
10日(日)	砂山内科クリニック医師			アルカ篠山薬局	黒岡	554-3630
17日(日)	小嶋医院医師			祥漢堂薬局しのめ店	黒岡	554-1340
23日(土)	あしだ内科医院医師			布袋堂薬局	下二階町	552-0139
24日(日)	草山診療所医師			アルカ篠山薬局	黒岡	554-3630

※都合により医師に変更が生じる場合があります。受診前に一度診療所にお電話ください。

問い合わせ 健康課 ☎594-1117

小児救急医療電話相談窓口(☎0795-78-9290)
対応時間 平日=17:30～翌8:00/土・日・祝日=24時間

まちの保健室
とき 11月9日(土) 11:30～13:30
ところ 丹波篠山市民センター

ささやま 保健・福祉の総合情報発信

ホットステーション



お産応援事業を始めます!

10月1日から、市では安心して子どもを産み育てることができるよう、2つのお産応援事業を開始しています。

私だけの
「My助産師」を紹介

①「お産応援窓口」の設置
子育て世代包括支援センター「ふたば」(丹南健康福祉センター健康課内)において、保健師や助産師が妊娠、出産に関する相談に応じます。また、ベテラン助産師(在宅)による専門相談もありますので、詳しくはふたばまでお尋ねください。

②丹波篠山市出産支援金支給事業
市民だれもが安心して子どもを産み育てることができるよう、妊娠、出産への不安や経済的負担を軽減するために出産支援金を支給します。
対象者 ①市内に住所があり、出産後も引き続き居住する意思がある妊婦 ②令和2年4月以降に出産予定の方および令和2年3月出産予定で4月以降に出産した方

支給額 妊婦1人あたり10万円
※ただし、多胎の場合は上記に5万円を追加助成。

申請方法 母子健康手帳交付時に以下のものを持参のうえ、「ふたば」へ提出してください

- ①丹波篠山市出産支援金交付申請書(ふたばに設置)
 - ②妊娠届、印鑑、マイナンバー、振込口座が分かるもの
- ※申請者(妊婦)以外の方が代理で申請される場合は委任状が必要。代理人は本人確認のため、自身の運転免許証などをご持参ください。
※既に令和2年4月以降出産予定で母子健康手帳を発行された方には、個別に申請案内を送付しています。

問い合わせ
丹波篠山市子育て世代包括支援センター「ふたば」
☎594-5080



手話でコミュニケーション!! vol.14 「手話」はじめませんか

問い合わせ 社会福祉課 ☎552-7102

【今月の手話】丹波篠山市の秋の味覚を手話で表現しましょう!

右手で顎をこするように2回下ろす



栗

伸ばした右手2指の指先を頬にあて軽くつまんだ右手の指先に左手掌側をのせる(「松」と「きのこ」を組み合わせた表現)



松茸

右手掌を髪にあて、なでるように下ろす(黒の表現)



黒枝豆

伸ばした右手親指と4指の指先を口に近づけて閉じる(枝豆の表現)